

平成22年度中小企業における障がい者雇用実態調査 アンケート用紙

＜景況調査編＞

企業名（ ） 記入者（ ） 役職（ ）

1. 事業概要

Q1 業種（ ） Q2 従業員数 正社員（ ）名、パート（ ）名 Q3 企業を設立して（ ）年目

Q4 経営者として（ ）代目 Q5 経営者になって（ ）年目

Q6 主な仕事内容—具体的に教えてください（例：対個人サービス、大企業の二次下請製造業、対個人向け小売店）（ ）

Q7 資本金（ ）万円 Q8 2009 年度売上高（ ）万円 Q9 2009 年度経常利益（ ）万円

Q10 主な所有者（2つまで選択可）（ ）（ ）
①経営者本人 ②家族 ③友人知人 ④親会社 ⑤協同組合等 ⑥福祉施設 ⑦分散 ⑧その他（ ）

Q11 後継者の見通し（ ）
①家族・親族に後継者がいる ②家族親族以外に後継者がいる ③家族・親族内で後継者を探している ④社内で後継者を探している
⑤広く後継者を探している ⑥後継者の見通しが全く立たない ⑦自分の代で終わりと考えている ⑧その他（ ）

2. 経営の状態

Q1 経営理念を策定されていますか？（ ）

①策定済みである ②必要だと思うがまだない ③策定中 ④必要性を感じない

Q2 経営理念の具体化についての現状はどのようになっていますか？（ ）
①経営理念は社内でも共有・実践され、仕事の判断基準となっており、定期的に見直しも行われている ②経営理念は成文化されており、社内での共有化の仕組みもある ③経営理念は成文化されているが、社員と共有化する仕組みが不十分である ④成文化されているものの、部分的にしか活かされていない ⑤その他（ ）

Q3 自社の強みと考えている点（以下から三つまで選択）（ ）（ ）（ ）

Q4 自社の弱みと考えている点（以下から三つまで選択）（ ）（ ）（ ）

Q5 経営上の課題は何か？（三つまで選択）（ ）（ ）（ ）
①付加価値の高さ（低さ） ②新規顧客（販路）増加（減少） ③人件費増大（縮小） ④人件費以外の経費増大（縮小） ⑤財務体質（悪化） ⑥新規機械の導入 ⑦IT を含めた情報ネットワーク力強化 ⑧人材の確保 ⑨社員教育 ⑩新規事業の展開 ⑪得意分野の絞込み・強化 ⑫研究・開発力 ⑬社内機構の改革 ⑭社会貢献活動 ⑮自社独自の技術 ⑯ブランド力 ⑰特にない ⑱その他（詳細を上欄にお書きください）

Q6 以下の項目を、それぞれ上昇（良くなった）、横ばい（変わらない）、下降（悪くなった）から1つお選びください。

	2008 年度(2007 年度と比較して)			2009 年度(2008 年度と比較して)			2010 年度(2009 年度と比較しての見通し)		
主とする事業の業界動向	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
受注量（顧客の数）	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
顧客数	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
売上高	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
経常利益	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
従業員を含めた設備の稼働率	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
一人当たりの付加価値額	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
雇用者数	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
原料等仕入単価	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
製品（サービス）単価（客単価）	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
製品原価	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
原料在庫量	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
製品在庫量	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
資金繰り（短期）	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
資金繰り（長期）	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降
設備投資額	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降	上昇	横ばい	下降

＜障がい者雇用実態編＞

Q1 障害者雇用促進法をご存知ですか？（ ）

①具体的に知っている ②ある程度知っている ③聞いたことがある ④知らない・分からない

Q2 障がい者雇用への支援制度をご存知ですか？（ ）

①具体的に知っている ②ある程度知っている ③聞いたことがある ④知らない・分からない

Q3 障がい者雇用を行うと想定すると、その課題はさまざま考えられます。自社で障がい者を雇用するとなった場合考えられる課題とはなんですか？（三つまで選択）（ ）（ ）（ ）

①社内の理解 ②採用時に障がい者の能力を見極められるか ③適当な仕事があるか ④障がい者自身の労働意欲・作業内容への不安 ⑤勤務時間配慮 ⑥配置転換などへの配慮 ⑦通勤への配慮 ⑧障がい者の家族への対応 ⑨社内設備の改善 ⑩作業能率低下時の対応 ⑪外部機関の支援を得られるか ⑫休職の際の職場復帰のための配慮の方法 ⑬仕事以外への様々な配慮 ⑭雇用継続できない場合、社会的な受け皿があるか ⑮採用したら障がい者の面倒を見続けなければならない ⑯その他（ ）

Q4 障がい者雇用拡大を行うためには、何が最も必要であると感じますか？（ ）

①政府などによる公的補助 ②企業自身の努力 ③社会的な理解の促進 ④障がい者自身の意識 ⑤働く環境整備 ⑥地域とのつながり ⑦福祉施設などとの連携 ⑧職場体験・トライワーク・企業実習 ⑨その他（ ）

Q5 障がい者雇用についてどのように考えていますか？（①、②、③はQ7、④、⑤、⑥はQ6-1へ）（ ）

①是非雇用したい、雇用を継続したい ②機会があれば雇用したい ③法定雇用率・補助など要因があるので雇用したい ④雇用を取りやめたい ⑤雇用は考えていない ⑥わからない

Q6-1 Q5 の④、⑤、⑥の理由はなんですか？（二つまで選択）（ ）（ ）

①障がい者と接点がない ②助成制度を詳しく知らない ③障がい者向けの仕事がない ④障がい者に適した仕事分からない ⑤雇用するだけの余裕や仕事がない ⑥以前の雇用で長続きしなかったから ⑦法的義務がないため ⑧対応方法が分からない ⑨受け入れる設備がない ⑩通勤が難しい ⑪仕事以外の面への不安（障がい者の家族、他の社員との兼ね合いなど） ⑫障がい者には危険な仕事である ⑬その他（ ）

Q6-2 障がい者雇用が可能になるために、自社に何が不足していると感じているかお答えください。（ ）

Q7 障がい者を実際に雇用していますか？（ ）
①はい ②以前は雇用していた ③いいえ（①、②を選択された方は以下の問いにお答えください。③を選んだ方は以上で終了です）

Q8-1 初めて障がい者を雇用することになったきっかけはどういったものですか？（ ）
①職安から頼まれた ②養護学校から頼まれた ③親戚・知人から頼まれた ④実習の結果、採用 ⑤作業所・施設から頼まれた ⑥助成措置を受けるため ⑦健康者と遜色ないから ⑧企業の理念や社会的使命感から ⑨その他（ ）

Q8-2 初めて障がい者を採用した経緯を具体的にお答えください。（ ）

Q8-3 現在障がい者を雇用していない理由は何ですか？（以前は雇用していたが現在は雇用していない企業のみ回答）（ ）

Q9 雇用されている（雇用していた）障がい者について具体的にお答えください

性別		年齢	現在雇用しているか		障がいの種類	障がいの程度（級）	障がい者となった時点（採用前、採用後）	1ヶ月の労働時間	1ヶ月の給与	採用経緯（ひとつに○）					
										職安	養護学校等	職業能力開発校	社会福祉施設	新聞求人紙等	縁故その他
男	女		Yes	No			前	後	h	千円					
男	女		Yes	No			前	後	h	千円					
男	女		Yes	No			前	後	h	千円					
男	女		Yes	No			前	後	h	千円					

Q10 障がい者雇用を積極的に行っている企業は、社内の雰囲気が変わった、障がい者についての意識が変わったなどの例があります。障がい者雇用を行って会社にどのような変化がありましたか？（二つまで選択）（ ）（ ）
①誰しものが働きやすい環境になった ②障がい者への意識が変わった ③必要不可欠の人材となった ④地域とのつながりが出来た ⑤社内が明るくなった ⑥障がい者自身が楽しそうに働いている ⑦その他（ ）

Q11 障がい者雇用を実際に行って明らかとなった、企業が改善しなければならない点がありますか？（ ）

Q12 障がい者自身の働く様子はどうか？（二つまで選択）（ ）（ ）
①楽しんで働いている ②辛そうである ③働きやすそうである ④働きにくそうである ⑤一生懸命働いている ⑥やるべきことがわかっていないように見受けられる ⑦その他（ ）

以上でアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。
お手数ですが同封の封筒、または FAX（077-561-5334）にご返信くださるようお願いします。